

<2月>
交通事故・件数 14件(33)
傷者 21人(43)
死者 0人(0)
火災・件数 5件(9)
救急・回数 72回(138)
()内は今年1月からの累計

広報

おおだて

3月16日号 (No.338)

◆編集と発行 大館市役所
(電話49-3111)
◆発行年月日 昭和58年3月16日
◆発行日 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

『広報は早めにまわしましょう』



▲社会人1年生

今春、社会人になる女子高校生を対象にした「ヤングOL百科」が、2月23日から3回にわたって婦人会館で開かれました。この講座は、新社会人として必要な心構えや言葉づかい、電話の応対などの基本的なものから、化粧法、ファッション、ディスコダンスなどソフトなものまでと幅広い内容。電話の応対では、参加者たちが、学生時代とは違う言葉づかい一生懸命取り組み、早くも社会人1年生気分に胸をはずませていました。

白衣の天使一年生

市立総合病院付属高等看護学院の卒業式が八日行われ、男子二人を含む十七人が、二年間の勉学を終え、新たな出発をしました。式典では、福井新学院長が一人ひとりに卒業証書を手渡した後「患者さんの身になってがんばってほしい」と激励。これに対し、卒業生を代表して、成田稔さんが「ここで得た知識と経験を生かして、患者さん方に信頼される看護人になります」と答辭を述べました。卒業生は、市立総合病院や県立脳血管研究センターなどに就職が決まっており、白衣の天使として活躍が期待されます。

小学一年生

四月四日の入学式に先立ち、先月二十七日に「入学おめでとう大会」が市民体育館で行われました。会場にはお父さんやお母さんに手をひかれた子供たちでいっぱい。城南小学校児童による合唱やマーチングドリル、城西小学校児童の創作体操、交通巡視員のお姉さんたちの交通安全教室などが行われ、一足早い一年生気分を味わいました。

なお、五十八年度の新入学児童は、九百八十九人。昨年よりも七十六人少なく、昭和四十二年以降初めて千人を割ることになりました。



選挙管理委員会だより この一票 住みよい郷土の願いをこめて

4月24日 大館市議会議員一般選挙

- ◆県知事、県議選挙で投票できる方 年齢・4月10日現在で満20歳になる方(昭和38年4月11日以前に生まれた方)
- 転入・3月27日現在で3カ月以上 当市に居住している方(昭和57年12月27日以前から当市に居住している方で、住民基本台帳に記録されている方)
- ◆県知事選挙立会演説会 とき・3月24日(木)午後6時30分 ところ・市民体育馆
- ◆不在者投票 投票日に仕事の都合や旅行、指定病院に入院の方、身体に重度の障害のある方は、前もって投票することができます。また出稼ぎなどで他

- 市町村にいる方も、そこの選挙管理委員会で不在者投票ができます。
- 期間・知事選 3月16日~4月9日 県議選 3月29日~4月9日 市長選 4月14日~4月23日 市議選 午前8時30分~午後5時 (土曜日の午後、日曜日、祝日でもできます)
- 場所・大館市選挙管理委員会事務室 持参するもの・印鑑、入場券
- ◆3月15日以降に市内転居される方 運送の事務処理上、3月15日以後に市役所市民課へ転居(市内で住所を替えた方)をされる方には、転居前の住所に入場券が届きますので入場券に記載された投票所で投票されるようお願いします。

- ◆投票所が一部変わります <御成町投票区> 有浦スポーツ館 → 大館商工会議所1階物産展示室 <有浦投票区> 大館ビル(株)1階ホール → 市立東中学校柔道場 <駒込内第3投票区> 獅子ヶ森町内会館 → 駒込内体育馆 <山館投票区> 上川沿小学校音楽室→山館児童館 <川口投票区> 下川沿保育所 → 下川沿公民館 <樺崎投票区> 樺崎児童館 → 樺崎会館
- *不明な点または詳しいことは大館市選挙管理委員会までお問い合わせください。



4月10日 秋田県議会議員一般選挙

☎49-3111内線297

☎43-0035(臨時直通)

57年版青少年白書から 家庭での子供たち

今や少年非行は戦後第3の、しかも最大のピークを迎えてます。子供たちは今何を考え、どう行動していくのか。今回は「昭和57年版青少年白書(総理府)」から特に家庭での子供たちについていくつかその実態と意識を見てみます。

◆しつけに対する評価

青少年を健全に育てるには、幼いころのしつけや家庭教育が大切と思う親は84%と最も多く、たいていの親は家庭教育が重要だと認識しています。しかし、社会一般の評価では、しつけが行き届いていないと思う人が約半数を占めています。

◆物の買い与え方

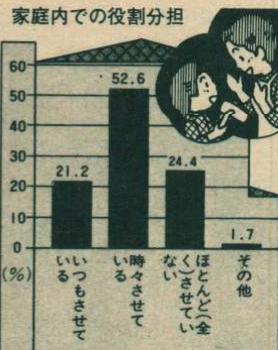
物の買い与え方について、親と子供の意識を比較すると、親は必要以



で思っているよりも、実際には子供に甘い態度をとっているようです。

◆家庭内での役割分担

家庭内での役割分担についてみると、約7割の



少年犯行の現状 低年齢化が一層進む



万引き、喫煙、夜遊び……
二千百人の少年を補導

1

万引き、喫煙、夜遊び 二千百人の 五十七年中に大館警察署管内 補導された少年は、延べ一千 日七十四人で、五十六年に比べ て一百五十一人増となりました。 とくに窃盗や悪性夜遊び、不良 友父などによって補導された中学生が 二倍以上ものぼっており一層 非行の低年齢化傾向が強まつた のがわからります。

の少年を補導

学職別		小學生	中學生	高校生	有無職少年	計	56年比
不良行為別	飲酒	11	36	71	118	+ 37	
	喫煙	31	212	593	836	+ 106	
	夜遊び	30	117	215	362	+ 92	
	不良交友	12	53	40	105	+ 35	
	怠学	5	21		26	+ 10	
	不健全娛樂	7	18	3	28	+ 9	
少年	その他	30	44	79	99	252	- 122
	計	30 56年比 +12	140 +49	536 +92	1,021 +14	1,727	+167
	窃盜	50	93	36	179	+ 56	
	恐喝	1	1	2	4	+ 4	
	わいせつ	5			5	+ 5	
	その他		8	3	11	- 1	
犯罪少年	計	56年比 +32	102 +23	41 +9	199	+ 64	
	触法少年	49			49	+ 4	
	その他	10			10	+ 8	
	計	50			50	+ 12	

風景、風土、風味これを称して「三風」と表現してみました。
「日本の時代」といわれて久しくなりますが、これまでは「画一」と集権ではなく「多様と分散」を求めるようといふことです。
さて、その「多様」という言葉ですが「個性」とおきかえてよいのではないでしょか。あるいは「個性」というのが抽象的であり適当でないときは「らしさ」といえばどうでしょ。ではその「らしさ」とは。三風つまり「風景」「風土」「風味」ということになるのではないかでしょ。か。
ムにこぼす。お互いに毎日そこで「土事をしていますが

その仕事が面白いから、毎日がおもしろいから、それが仕事にならぬか。もつと「大館らしさ」を追求し、大館の風景、風土、風味を活かす仕事を徹して「個性豊かな大館」を作らなければならぬと考えます。



11-95

古文

式のシーズンを終えました。就職そして進学された皆さんにお祝い申上げます。

対話ノート

しかし、自ら問題を作つて、しかも正解のない解答を
求めなければならないのが社会なのです。
つまり「未知への挑戦」が求められるのが社会であつ
て、就職、イコール安住ではないということです。

「未見の我」——自分の将来像は誰も見たことはないことはあります。しかし、社会人への第一歩を印すに当たり、「将来像」を描いて見ることこそ大切なことです。例え夢や想像

望であつてもよいのです。この夢や願望を現実にするためにはどうすればよいか、それは経験と時間と努力が教えてくれるはずです。

常に「未見の我」を求めてチャレンジする。それでこそ、夢も願望も開けてくることでしょう。安易な妥協、平坦な道の選択は「未見の我」へのチャレンジとは別の方向に進む結果になってしまふことを忘れてはなりません。社会は、決して一人では生きて行けません。困った時は知らせください。共に悩みましょう。皆様の大さを心から期待申上げます。

岱山健治錄

わがわが内 わがグループ

No. 50

「働く婦人の家」で行われている学級、サークルの中でも今一番人気のが「刺子教室」です。

刺子はもともと作業衣などに多く用いられ、冷たい風や湿気を通さぬため、生地を丈夫に長持ちさせるために、それぞれ工夫を凝らして縫いあげられたのですが、それ

が美しい模様となりました。かつて、刺子が上手だということは女性にとって大きな誇りであり、そのため縫い方などは秘密とされ、親子の間であってもなかなか教えてくれなかったそうです。最近は「主婦たちが針を持つことが少なくなった」と言われますが、刺子教室には若い方からお年寄りまで幅広い年代層の方24人が参加、なごやかに談笑しながら仲良く針を手にしています。教室が開かれるのは毎月第1水曜日と第3土曜日の午後1時から3時まで。専業主婦と勤めを持つ人が半々くらいということですが、出席率はひじょうに高いそうです。

指導してくださるのは、大茂内出身で現在秋田市に住む近藤昭絵さん。近藤さんは、幼いころ祖母に刺子の手ほどきを受けたのがきっかけ



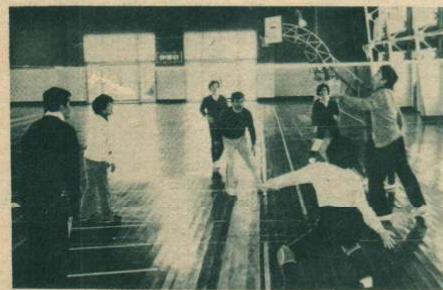
針を持って
やさしい心遣い

~ 刺子教室 ~

で、刺子の魅力につかれたといいます。その後県内各地に伝わるいろいろな刺子の技法を訪ねて勉強し、先ごろ民芸に関しては最も権威あるとされている「日本民芸館展」でみどり入選されました。「刺子の作り出す美しい模様にもひかれましたが、何よりも針を持つことで女性らしい優しい心遣いが生まれることが素敵ですね」と話します。

同教室ではこれまでにサイフ、ティッシュ入れなどの小物や暖簾、前掛けなどを制作、今は座布団五枚に挑戦しています。「子供やおばあちゃんに見直されました」という会員も。暮らしの中に刺子を生かしてみませんか、と同教室では呼びかけています。参加希望者は働く婦人の家(☎49~7028)までどうぞ。

(代表 阿部コトさん、田村征子さん)



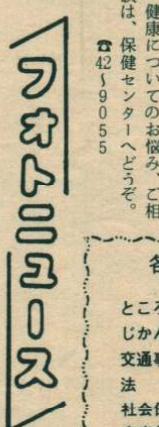
▲インディアカ講習会開かれる

先月27日、中央公民館で「インディアカ」の講習会が開かれました。まだ一般には馴染みの薄いスポーツですが、ルールは6人制バレーとはほぼ一緒。羽の付いたゴム板を手で打ち合い15ポイント先取した方が勝ちというゲームで、参加者は講習のあと早速ゲームでさわやかな汗を流しました。



▼身障者のための「造花教室」を開催

先月26日、身障者福祉センターで身障者を対象に「造花教室」が開かれました。同教室は、在宅重度身障者の社会適応訓練と教養の向上を目的に行われたもので、参加者は互いに助け合いながら楽しく実技に取り組んでいました。ほかにも書道、版画、料理、絵画の各教室が開かれています。



各種相談日

ところ・市役所会議室
じかん・午前9時~午後4時
交通事故 4月12・19・26日
法 律 4月18日
社会保険 4月20日
家庭教育 4月4・11・18・25日
国 税 4月25日

◆十二所①コース
4月13日・5月18日・6月15日
4時45分
3時45分
3時45分

◆二井田・真中コース
4月12日・5月17日・6月14日
3時50分
3時50分
3時50分

◆花矢コース
4月11日・5月16日・6月9日
11時15分
11時15分
11時15分

◆岩本佐々木商店
4月12日・5月17日・6月14日
3時50分
3時50分
3時50分

◆白根山園地
4月12日・5月17日・6月14日
3時50分
3時50分
3時50分

◆舟場会館
4月11日・5月16日・6月9日
11時15分
11時15分
11時15分

◆中山集会所
4月4日・5月9日・6月6日
11時30分
11時30分
11時30分

◆新松峰コース

4月14日・5月19日・6月16日

11時10分

2時20分

3時30分

10時30分

11時20分

